

日本初となるライトスポーツ航空機 (LSA)

「EuroFox」が登録・飛行を実施

エクスペリメンタル・スポーツ航空機連盟、日本滑空協会、日本グライダークラブの
連携による、次世代航空スポーツの普及に向けた重要な第一歩

日本初のライトスポーツ航空機 (LSA) の飛行について

エクスペリメンタル・スポーツ航空機連盟は、2026年10月9日(金)、群馬県板倉町の板倉滑空場において、ライトスポーツ航空機 (Light Sport Aircraft : 以下 LSA) 「EuroFox (ユーロフォックス)」の日本国内初となる飛行を実施しました。

今回の飛行は、日本における LSA の運用可能性を検証する取り組みの一環であり、航空スポーツ分野における新たな選択肢の確立に向けた重要な一歩となります。

※詳細は 次頁以降をご参照ください。

【エクスペリメンタル・スポーツ航空機連盟について】

エクスペリメンタル・スポーツ航空機連盟 (以下「EXSAL」) は、一般財団法人日本航空協会が認定するライトスポーツ航空機 (以下「LSA」) 等に係る国内の活動を統括する航空スポーツ統括団体です。EXSAL は、本リリースに記載されています各種取組を通じて、航空スポーツをはじめ広く航空分野の普及・振興を目指しております。

航空文化の発展と航空人材の裾野拡大につながることを期待し、その活動をみなさまに広く周知したくご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

※取材のお申し込みは事務局が承ります。

エクスペリメンタル・スポーツ航空機連盟 事務局：山下 祐作 <e-mail : yusaku.yamashita@exsal.info >

日本初となるライトスポーツ航空機 (LSA) 「EuroFox」が登録・飛行を実施

エクスペリメンタル・スポーツ航空機連盟、日本滑空協会、日本グライダークラブの
連携による、次世代航空スポーツの普及に向けた重要な第一歩

報道関係者各位

2026 年 10 月 21 日

エクスペリメンタル・スポーツ航空機連盟

協力 公益社団法人日本滑空協会 公益社団法人日本グライダークラブ

日本初のライトスポーツ航空機 (LSA) の飛行について

エクスペリメンタル・スポーツ航空機連盟は、公益社団法人日本滑空協会、公益社団法人日本グライダークラブの協力のもと、2026 年 10 月 9 日 (金)、群馬県板倉町の板倉滑空場において、ライトスポーツ航空機 (Light Sport Aircraft : 以下 LSA) 「EuroFox (ユーロフォックス)」の日本国内初となる飛行を実施した。今回の飛行は、日本における LSA の運用可能性を検証する取り組みの一環であり、航空スポーツ分野における新たな選択肢の確立に向けた重要な一歩となる。特に、近年課題となっている小型航空機の価格高騰や、既存機材の老朽化に対し、LSA の導入は安全性の向上や、機体取得費用や運航・維持費用の低減につながる可能性がある。今後は、新たな航空スポーツの選択肢の一つとしての普及や、グライダー曳航への活用も視野に入れ、国内での運用に必要な技術的・制度的検証を進めていく。

初飛行の意義と今後の展望

日本国内では航空スポーツ人口の減少が続いており、より手軽かつ安全に楽しめる航空スポーツ環境の整備が課題となっている。今回の EuroFox の初飛行は、LSA の国内運用に向けた検証の第一歩となるものであり、今後は関係機関と連携しながら、試験飛行を通じて飛行性能、運航上の安全性、国内環境への適合性などを段階的に検証していく。これらの取り組みを通じて、LSA の安全な運用に必要な知見を蓄積するとともに、飛行範囲の拡大や運航環境の改善を目指す。また、機材の老朽化や運航コストの高騰といった国内航空スポーツが直面する課題に対し、LSA の導入による機材更新、安全性の向上、運航コストの最適化などの可能性を探っていく。今回の初飛行を契機として、LSA の国内普及に向けた取り組みを進め、航空スポーツ人口の拡大と持続的な発展、さらには国内航空産業の裾野拡大に貢献することを目指す。

ライトスポーツ航空機（LSA）とは

ライトスポーツ航空機（LSA）は、比較的軽量で簡素な構造を特徴とする小型航空機のカテゴリである。2004年に米国連邦航空局（FAA）が制度を導入し、その後、欧州をはじめ世界各国へと普及した。機体の設計・製造には、国際的に利用されている ASTM 規格などの民間技術標準を活用することで、安全性の確保と開発・製造コストの合理化を両立させることを目指している。日本では、2022年の航空局サーキュラー改正により、所定の条件と許可のもとで LSA の飛行が可能となる制度的枠組みが整備された。LSA は、従来の小型航空機と比較して取得・運用コストを抑えられる可能性があり、航空スポーツや航空分野の裾野拡大に向けた選択肢の一つとして期待されている。

EuroFox について

EuroFox は、スロバキアの Aeropro 社が開発・製造する軽量 2 座席の航空機である。軽量の機体構造、優れた短距離離着陸性能（STOL）、主翼の折り畳み機構、高効率燃費などを特徴とし、欧州を中心にレジャー飛行、操縦訓練、グライダー曳航など、幅広い用途で使用され世界で 700 機以上が生産販売されている。グライダー曳航機としての運用実績を有することから、日本国内においても新たなグライダー曳航機の選択肢となる可能性もある。

実施団体について

エクスペリメンタル・スポーツ航空機連盟（Experimental & Sports Aircraft League : EXSAL）

エクスペリメンタル航空機やライトスポーツ航空機（LSA）、自作機や人力航空機など、新たな航空機カテゴリーの普及と安全な運用環境の整備に取り組む航空スポーツ関係団体。航空機の技術的研究、運用に関する情報共有、関係機関との連携などを通じて、日本における多様な航空活動の発展を目指している。公式サイト：<https://www.exal.info/>

公益社団法人 日本滑空協会（Japan Soaring Association : JSA）

日本国内のグライダーおよびモーターグライダーに関する航空スポーツを統括する公益社団法人。滑空スポーツの安全性向上、普及・振興、操縦者の育成、各滑空団体との連携などを推進している。また、グライダー曳航を含む運航環境の改善や新技術の活用に向けた調査研究にも取り組んでいる。公式サイト：<https://www.japan-soaring.or.jp/>

公益社団法人 日本グライダークラブ（Japan Soaring Club : JSC）

群馬県板倉町の板倉滑空場を拠点として活動するグライダー愛好者の団体。グライダーによる飛行活動、操縦訓練、安全運航の推進などを通じて、日本国内における滑空スポーツの普及・発展に貢献している。今回の EuroFox 初飛行の実施場所である板倉滑空場において、日常的な滑空活動を行っている。公式サイト：<https://www.glider.jp/>

本件に関するお問い合わせ

エクスペリメンタル・スポーツ航空機連盟

事務局：山下祐作

メール：yusaku.yamashita@exsal.info

[写真提供：エクスペリメンタル・スポーツ航空機連盟]

添付【EuroFox 写真 1】



添付【EuroFox 写真 2】



添付【EuroFox 写真 3】

